

最後に卒業式式辞を掲載させていただきます

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。

皆さんは、この一年間、最上級生として、授業、学校行事、部活動などの学校生活に全力で取り組み、感動と大きな足跡を残してくれました。全校集会でも伝えましたが、一・二年生から「あんな三年生になりたい」という声を何度も聞きました。皆さんの活躍を3年間そばで見してきましたが、先輩からのバトンをしっかりと受け取り、間違いなく根上中学校の新たな伝統を築いてくれました。授業を変え、学校を変えてくれたのはみなさんです。

もちろん全てが順調だった訳ではないと思っています。勉強や部活動が辛く感じたり、成績が伸び悩んだり、友達との人間関係に悩んだり、人に言えない悩みを抱え込んだり、苦しいことや辛いことがたくさんあったと思います。ここにいる皆さん全員が、それぞれ辛いこと、苦しいことを乗り越えて、今日の日を迎えているはずです。

これまで皆さんに話し続けてきたことを最後にもう一度、伝えます。どんなこともそうです。一生懸命頑張るから大変で苦しいのでしたね。でも、みんなで心を合わせて、大きな努力を積み重ねてやり遂げた後に待っている、あの感動、あの達成感は、やり遂げた人にしかわからない、苦しんだ人にしかわからない、人と心を通わせた人にしかわからない素晴らしい世界です。皆さんはそのことを十分学んだはずです。どうか今後の人生において、高い目標に向かい努力し、あの感動、あの達成感を積み重ねていってほしいと思っています。

どんな人もいろんな可能性を持っています。自分自身が持っている可能性を信じて、精一杯生きることから全てが始まると思います。扉は自分で開くんです。もちろん努力が報われるとは限りません。でも夢を叶える人は必ず努力しています。

失敗したり、挫折したり、大切な人を失ったり、こんなに辛くて苦しいことがあるのかと思うことも必ず経験します。そんな時は、少し休んで、だれかに相談して、勇気をもらって、またやり直せばよいと思います。悲しみがずっと続くことはない、一歩も近づけない夢や目標などないと信じて、何度でもやり直せばいいと思います。

最後に、皆さんがここまでやり遂げることができたのは、もちろん皆さん一人一人の努力の成果ですが、これまで皆さんを全力で支え導いてくれた先生方、楽しい時や苦しい時を共に過ごした仲間がいたからこそだと思います。そして、誰よりも、皆さんのそばにいて、皆さんの事を真剣に考え、優しく、そして厳しく支えてくれるご家族の方がいたからこそだと思います。時には反発したこともあったかもしれませんが、でも忘れないでください。大切な人だからこそ叱るんです。みなさんを支えてくれる人への感謝の気持ちを、今日、自分の言葉と態度で伝えてください。大切な人がそばにいて支えてくれる、学校に行ける、やりたいことに打ち込める、友達と楽しく過ごせる、これらのことは決して当たり前のことではありません。

保護者の皆様、本日は、誠におめでとうございます。この三年間はおそらく山あり谷あり、まさしく喜怒哀楽の毎日だったのではないかと思います。それだけに本日のお喜びはひとしおだと思います。大切なお子さんをお預かりし、不十分なことも多々あったかと思います。子ども達は本日卒業しますが、この子らの残してくれた大切なものを、在校生・職員一同、力を合わせて、守りさらに高めていくことをお約束いたします。根上中学校でよかったと全ての卒業生が心から思ってくれる学校にしたい。私たちの夢であり目標です。

さあ、いよいよ新しいスタートです。夢は見るものでなく、つかみ取るものだと思っています。自分を信じて、仲間を信じて、皆さんを支えてくれる人たちを信じて、悔いのない素晴らしい人生を歩んでください。今後、皆さんがどんな生き方をするのか、生かされている命を大切に全力を尽くしてください。

本当によく頑張りました。本日、胸を張って堂々と卒業して行って下さい。新しい出会いがあなたたちを待っています。改めて、卒業おめでとう。